

STAY SHELTER

— 発災後3日間、
デジタル×ポップカルチャーで人と行政を救う —

東京都政策選手権 放課後スクランブル



今災害が起きたら、
どうなるんだらう...

約453万人



▶ 首都直下地震で想定される

帰宅困難者の数



超急性期

☐☐ ……発災後6～72時間 ☐☐

災害救護活動の負担は増大するが、対処する
ライフラインや公共交通機関などは逼迫し、
初動体制の確立が必要

STAY

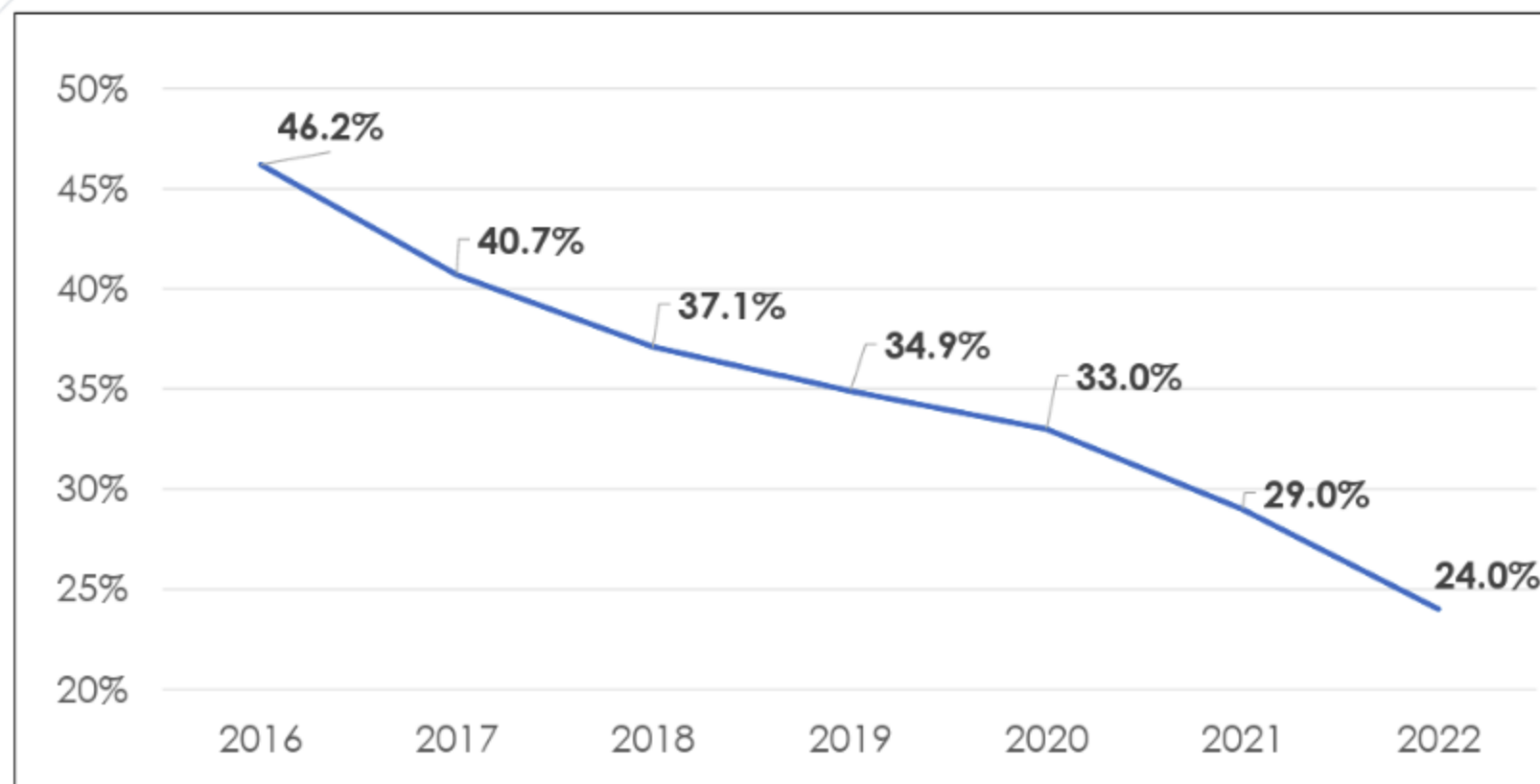
少しでも空港に
近づいて待とう...

コンビニとか行きたいし
路上で過ごそう...



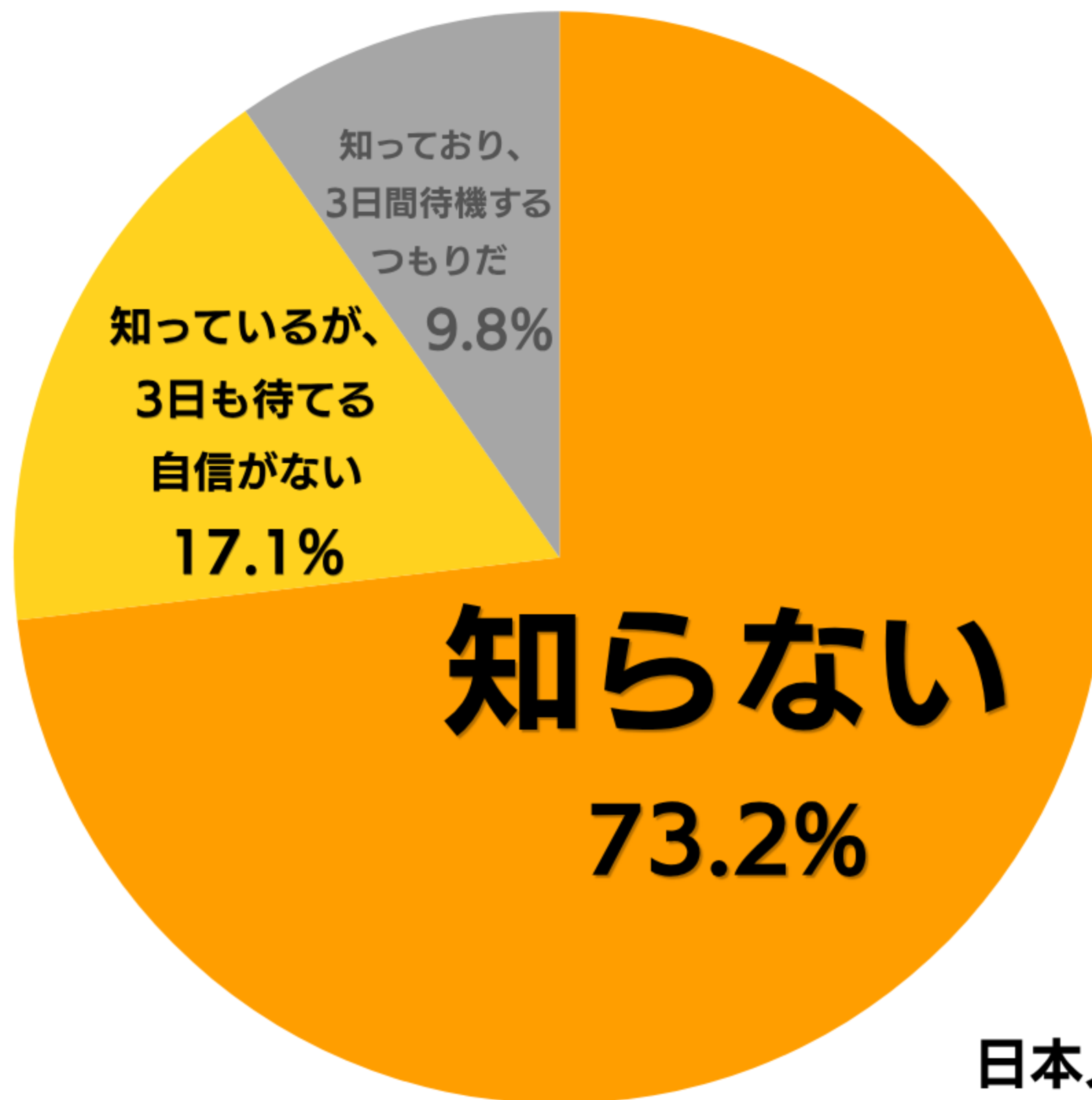
- 余震による被害のリスク
- 緊急車両の妨げに

発災後3日間は 移動の自粛が 必要であること



※ 東京都調査

独自調査



日本人
n=82

発災後3日間は
移動の自粛が
必要であること



↑ 渋谷での街頭インタビュー

独自調査

知らない
100%

外国人
n=24

帰宅困難者滞在施設、キタコンdx.....

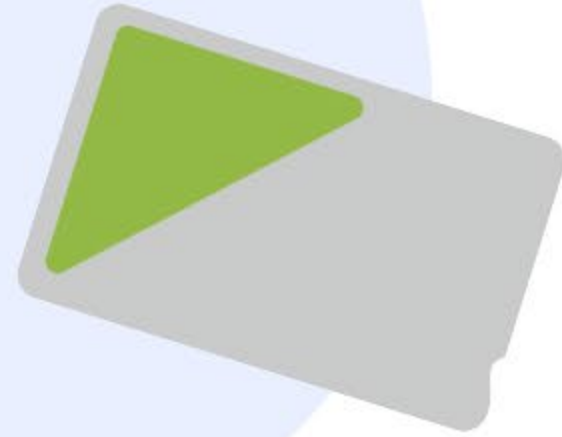
どんなにルールを整備しても、
行動が伴わなければ
発災時の大混乱は免れない！



実際に災害時の行動を変える政策

“STAY SHELTER”

政策提言内容一概要



<https://www.sanrio.co.jp/characters/>

帰宅困難者を一時滞在施設へ誘導

▶ 安全な3日間滞留を実現



ペルソナ:



外国人観光客 ハルさん



日本人学生 北さん

①

事前情報登録（任意）

②

デジタルサイネージによる避難誘導

③

帰宅困難者受入施設にチェックイン

④

ニーズに応じた情報の入手





ハルさん

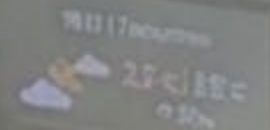
“What? How do I get out of here?”
(何！？どうすればいいの...！？)



北さん

大きな揺れは収まったけど、怖いし、不安だ...
地震のときってどうすればいいんだっけ？

2026/05/02 土/Sat
17:07



周辺案内図
Area Guide Map

地下鉄明岩神宮前(原宿)駅
Miyaginoe - Ibara line Station

Tourist INFORMATION

17:07

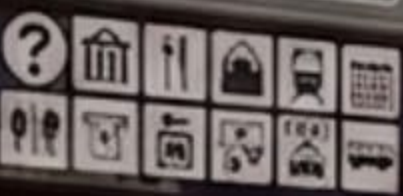
一時滞在施設へ誘導中

この先の一時滞在施設へ
落ち着いてお進みください



受け入れ施設
Temporary Shelter

銀行	飲食店	ショッピング	宿泊施設	イベント	公共交通機関
日本語	ENGLISH	中文簡體	韓国語	案内	ヘルプ



一時滞在施設へ誘導中

この先の一時滞在施設へ
落ち着いてお進みください



受け入れ施設
Temporary Shelter

銀行	飲食店	ショッピング	宿泊施設	イベント	公共交通機関
日本語	ENGLISH	中文簡體	韓国語	案内	ヘルプ



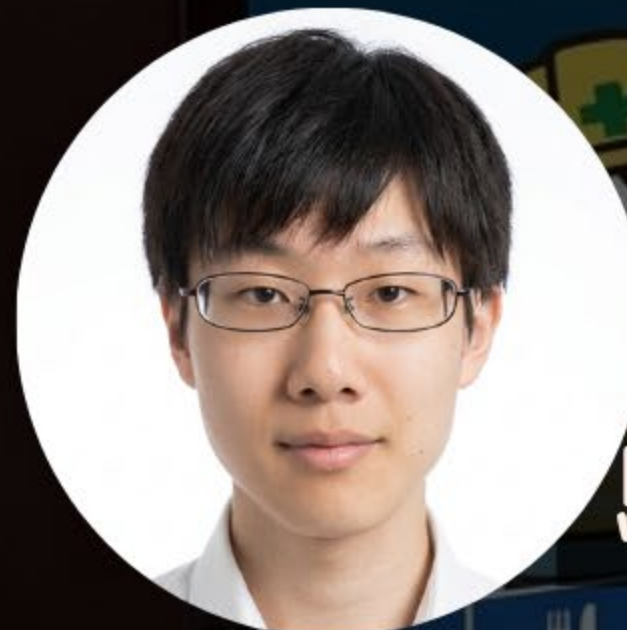


ハルさん

Is that Hello Kitty?

Okay, I just need to follow this arrow to the temporary shelter.

(あ！キティちゃんだ！この矢印の方の一時滞在施設に行けばいいんだ。)



北さん

街なかの電光掲示板がこんなふうになるんだ。
馴染みのあるキャラクターで安心。移動しやすいな。





ハルさん

Oh, I have my passport! See?

I checked in already!

(パスポートなら持っている。
チェックインが簡単!)



北さん

ICカードでチェックインできるんだ!

親にも到着の連絡が行くらしい。

これでひとまず安心だ

*For the first three days after the earthquake,
emergency vehicles will be operating,
so please stay here with us!*

*The first international flight
is scheduled to depart in about
30 hours.*

*Please tap your transportation
IC card or passport.*





ハルさん

I was going to head straight to the airport, but...okay.

Staying here is the safest choice for now.

(すぐにでも空港に向かうつもりだったけど……そっか。

今はここにいるのが一番安全な選択だね)



北さん

家族とも連絡がついたし3日間じっとしていよう。

Please tap your transportation
IC card or passport.



有効性・実現性

従来の施策

“STAY SHELTER”

事前準備

必要
(キタコンDXなど
インストールする必要あり)

必須でない

認知

知名度が低い

有事の際
全員に届く

アクセシビリティ

言語等の壁による不安

直感的に従える



ポップカルチャーは飾りではない！ 人を落ち着かせ、注目を集めるために活用

Q.ポップカルチャーを使用したデジタルサイネージの印象は？



安心できる

23.2%

親しみやすい

63.4%

n=82

特に変わらない
8.5%

その他
4.9%

本企画の方向性は、当社がこれまで実施してきた領域と
一定の**親和性**があるものと思います。

Ex、防災・啓発領域におけるキャラクター活用や住民・
来訪者に対する安心感醸成・理解促進など

「言語や文化の壁を越えた安心感の提供」

「行動誘導を分かりやすく行う」という点において、
整合性があるものと感じました。

The Sanrio logo is written in a blue, rounded, cursive font. The letter 'o' at the end of the word is stylized to resemble a heart shape.

サンリオ様

既存技術の組み合わせで実現可能

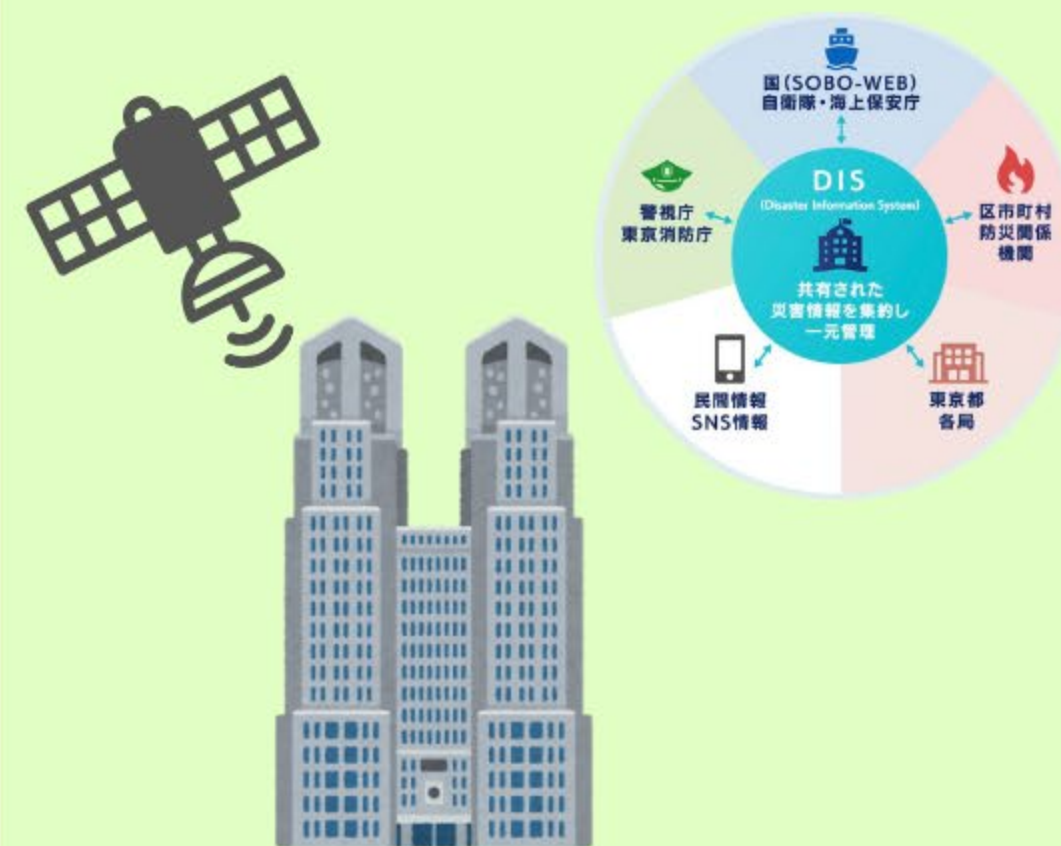
NFC



デジタル サイネージ



防災DX



渋谷に毎日通うからこそ**当事者**として感じた**不安**

×

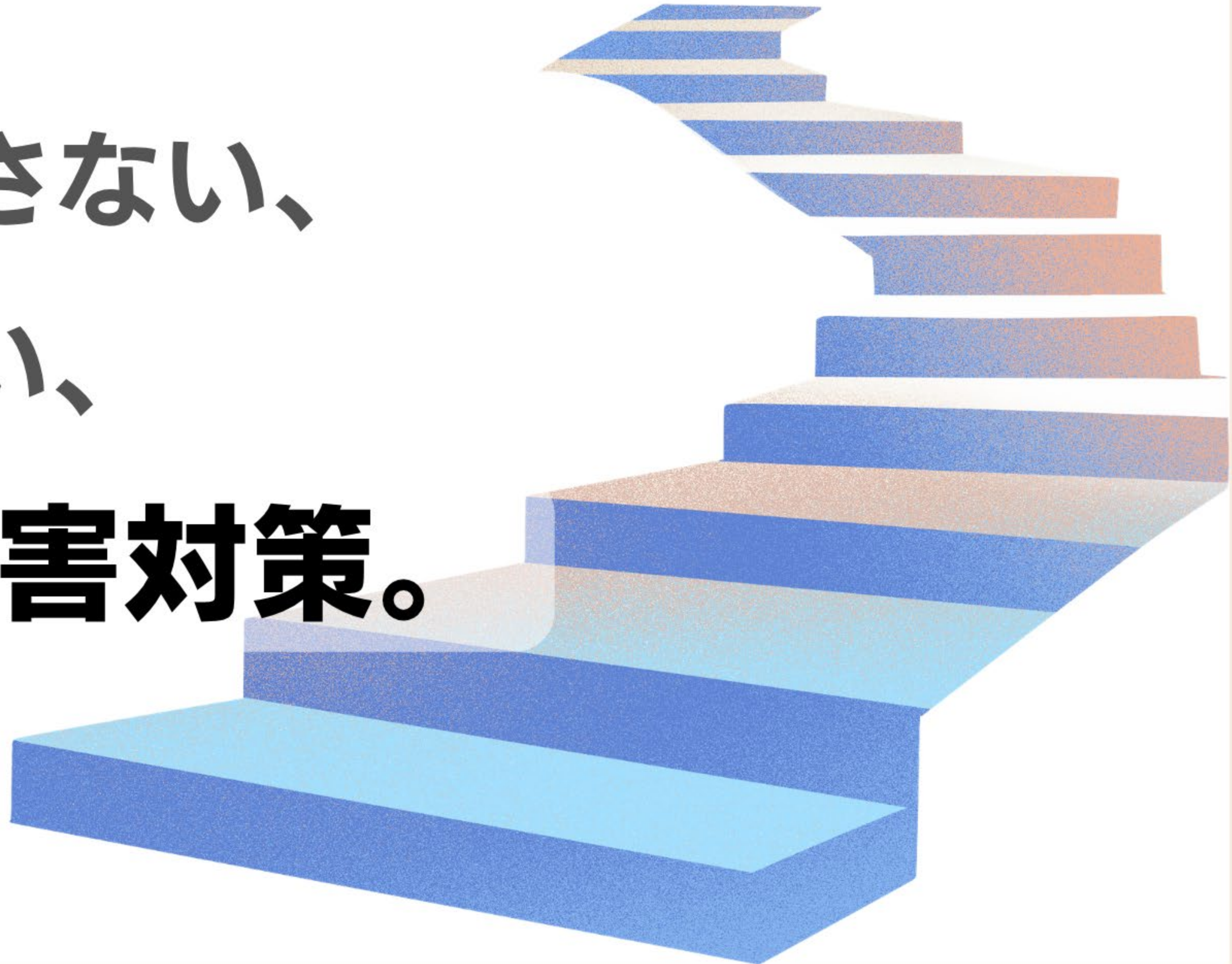
政策が身近でない**高校生だからこそ**

みんなに届けるために

デジタル・ポップカルチャーを活用したい！という発想

“STAY SHELTER” は
一人ひとりの帰宅困難者を救い、
都民や東京に来る人、**全員の安心安全を守る！**

誰も取り残さない、
親しみやすい、
1歩先の災害対策。



SHIBUYA
SCRAMBLE SQUARE

THANK YOU!

放課後スクランブル

※一部の画像は生成AIを用いて作成しています

参考資料

- 財務局ホームページ(2024).「東京都の帰宅困難者対策について」.nishihirashi_kouennshiryou.pdf ,(参照 2026-5-5)
- 予防技術検討委員会（事業所における帰宅困難者対策検討部会）(2012).「事業所における帰宅困難者対策に係る報告書（抜粋版）」. <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/content/000033937.pdf> ,(参照 2026-5-7)
- 政府広報オンライン(2026).「首都直下地震に備えよう！起こりうる被害、そして被害を抑えるためにできることは？」. <https://www.gov-online.go.jp/article/202602/entry-11025.html> ,(参照 2026-5-3)
- 内閣府（防災担当）(2026).「災害発生時における 大規模な帰宅困難者等の発生への 対策に関するガイドライン」. https://www.bousai.go.jp/jishin/kitakukonnan/pdf/kitakukonnan_guideline.pdf ,(参照 2026-5-4)
- 東京都(2020).「東京都の統計」. <https://www.toukei.metro.tokyo.lg.jp/tyukanj/2020/tj20gaiyou.pdf> ,(参照 2026-5-4)
- 東京都防災会議(2022).「東京都の新たな被害想定 ～首都直下地震等による東京の被害想定～」. https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/021/571/01nnnn.pdf ,(参照 2026-4-10)
- 国土交通省 観光庁(2026).「観光立国推進基本計画」. https://www.mlit.go.jp/kankocho/seisaku_seido/kihonkeikaku.html ,(参照 2026-5-2)
- 国土交通省.「D 首都圏の交通への影響とその後の取り組み」. <https://www.mlit.go.jp/common/001088038.pdf> ,(参照 2026-4-10)
- 東京都保健医療局.「Ⅲ フェーズごとの災害時のイメージ」. https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/hokeniryo/guideline_p15-22 ,(参照 2026-4-30)
- JR東日本(2024).「令和6年能登半島地震の対応における デジタル技術を活用した被災者情報の把握の取組」. https://www.digital.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/f7339476-4afc-42d8-a574-a06bb8843fb5/73593933/20240126_policies_disaster_prevention_outline_01.pdf ,(参照 2026-5-4)
- Leach, J. (2004).「Why people ‘freeze’ in an emergency: temporal and cognitive constraints on survival responses. Aviation, space, and environmental medicine」, 75(6), 539-542. ,(参照 2026-5-1)
- 総務省国際室 多文化共生の推進に関する研究会.「多文化共生の推進と防災 ～これまでの取り組みと今後の展望～」.

STAY SHELTER の 誘導と効率化(詳細版)

— 発災後3日間、
デジタル×ポップカルチャーで人と行政を救う —

東京都政策選手権 放課後スクランブル



今災害が起きたら、
どうなるんだろう...

超急性期

発災後6時間～72時間のこと

災害救護活動の負担は増大するが、それに対処するライフラインや公共交通機関などは圧倒的に逼迫しており、初動体制の確立が必要とされている

※東京都保健医療局

予想される 帰宅困難者数

首都直下地震時、**約453万人**の帰宅困難者が予測されている

※東京都防災会議による被害想定（R4）

被害・リスク

「一斉帰宅」が救急活動を阻む

東日本大震災では**515万人**が一斉に移動 歩道の混雑は通常の**3～5倍**に達し、歩行者のみならず、初期消火や救急車両の通行を著しく妨げた

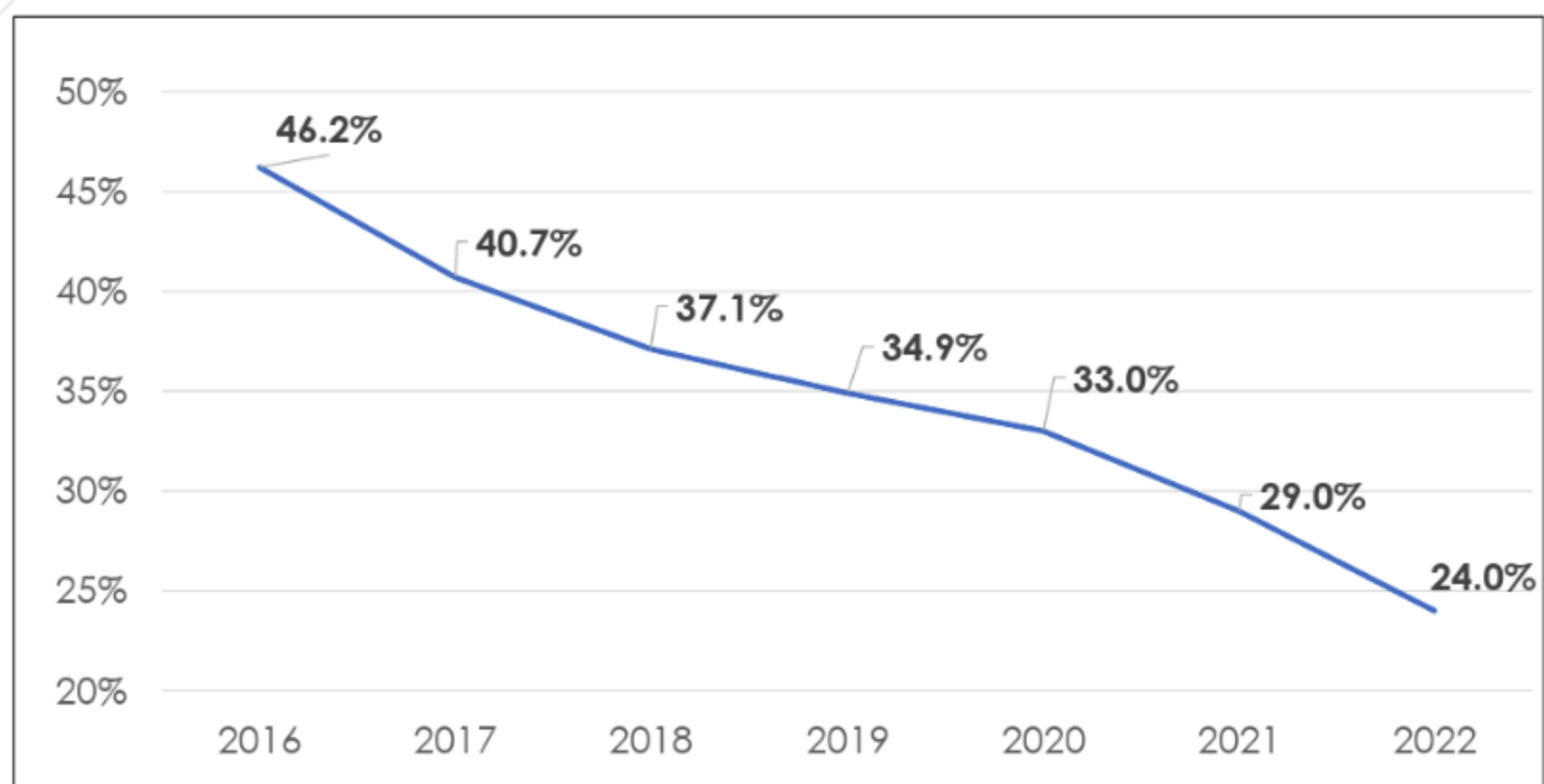
※日本地震工学会

「帰宅困難者は一時滞在施設に3日とどまらなければならない」ことの認知度が低い

日本人

①東京都調査

東京都帰宅困難者対策条例の認知度は
46.2% (2016) から24.0% (2022) へと年々減少

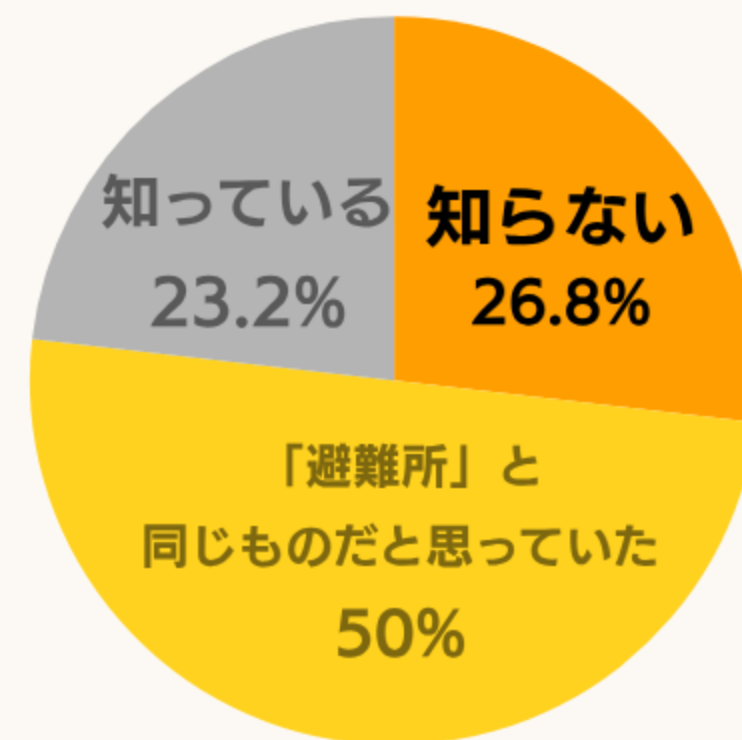


nishihirashi_kouennshiryou.pdf

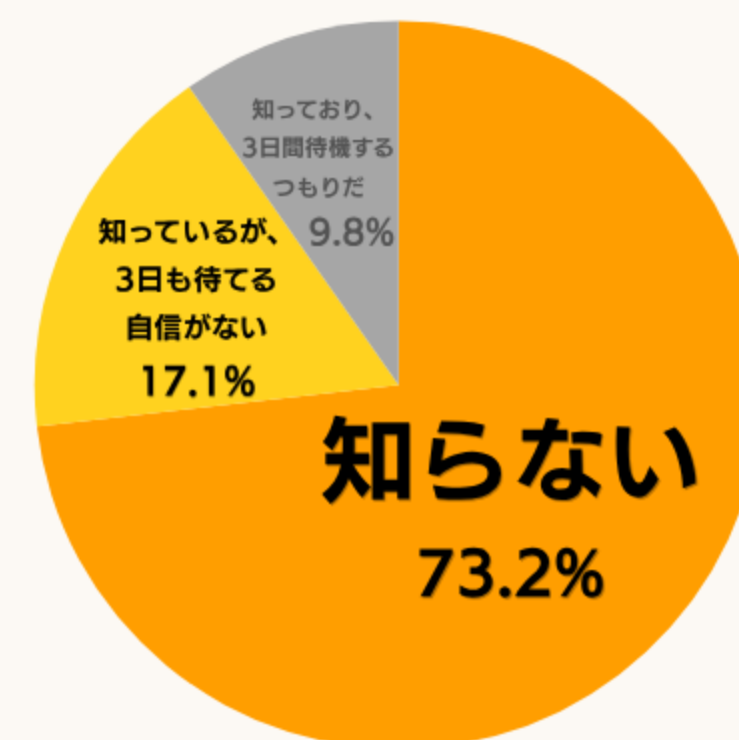
※ 東京都調査

②10代への独自調査

n=82



一時滞在施設を知っていますか？



72時間は移動の自粛が必要と知っていますか？

「帰宅困難者は一時滞在施設に 3日とどまらなければならない」ことの認知度が低い

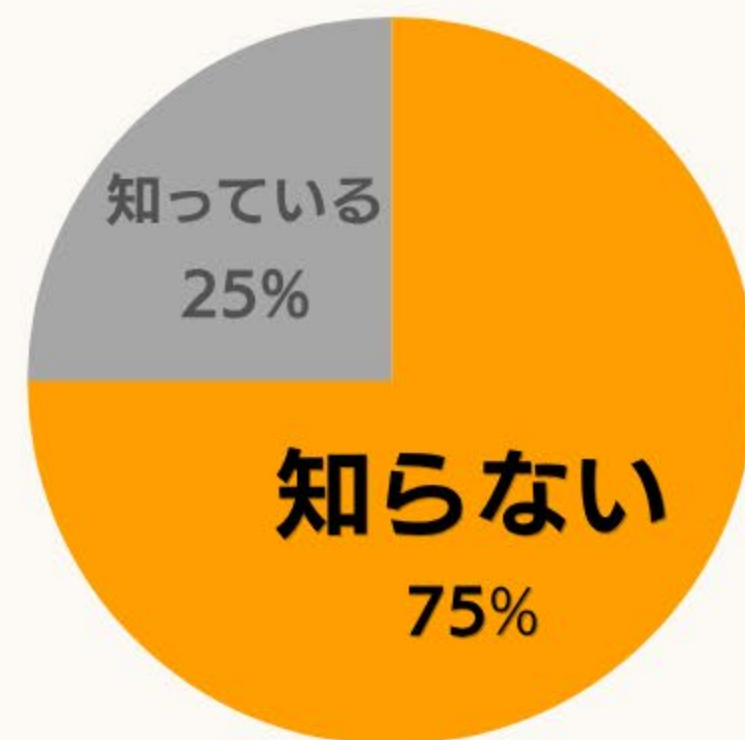
外国人

③外国人観光客への独自街頭調査（渋谷）



海外からの観光客は日本人よりも認知度が低い

n=24



一時滞在施設を知っていますか？



72時間は移動の自粛が必要と知っていますか？

大規模災害発生時

①帰宅困難者の誘導

②行政による統制

が困難



①帰宅困難者の誘導…発災直後(発災から6時間)

街は東京都外から来た人(=帰宅困難者)で溢れかえる

異常事態に人々はパニックに



そんな中、帰宅困難者受入施設の存在を知らない人が大多数

(P.5参照)



そもそも帰宅困難者受入施設に集まらない



②行政による統制

運営側の負担が膨大

- 一時滞在施設開設の準備
- 避難してくる人々の統制
- 帰宅困難者の質問への対応
- 外国人観光客対応
- トラブル対応 …など

既存政策(キタコンDX)が普及していない

知っているが、
何もしていない
4%

知らない
96%

n=82

帰宅困難者受入施設側の負担が膨大

【しかし！】現状、政策が心に届きにくい

どんな政策も、

発災時に知られていなければ効果がない

私たちの等身大の視点から、
もっと誰にも届く（＝誰も取り残さない）ような
災害対策を考えたい。
そこでヒントになったのが……



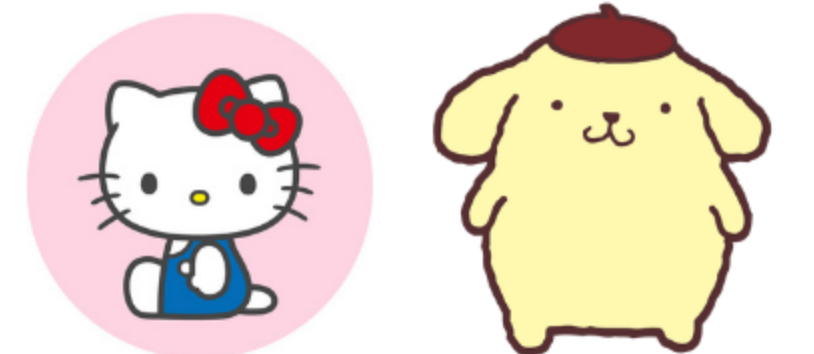
サンリオキャラクターを中心とした

ポップカルチャー

→目に留まる、安心感がある

日本特有の文化

※サンリオ様へ直接お問い合わせを行い、
現在、前向きにご検討いただいております。



Sanrio

① デジタルサイネージを活用した避難誘導

② 帰宅困難者受入施設チェックイン

③ パーソナライズされた情報提供

ペルソナ:海外からの観光客、マイクさんの例

①

事前情報登録（任意）

②

デジタルサイネージによる避難誘導

③

帰宅困難者受入施設にチェックイン

④

ニーズに応じた情報の入手



①情報登録(任意)



アレルギー、持病などの情報登録が可能

→先に登録しておくことで、

事案/混乱を防ぐ手立てになるため、

要配慮情報があれば推奨

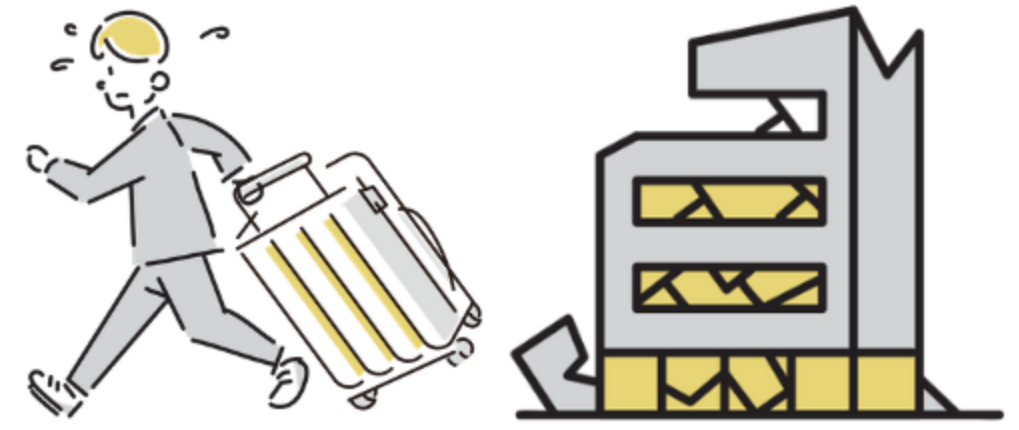
※登録しなくてもOK



政策提言内容—具体例

発災直後～6時間

① デジタルサイネージを活用した避難誘導

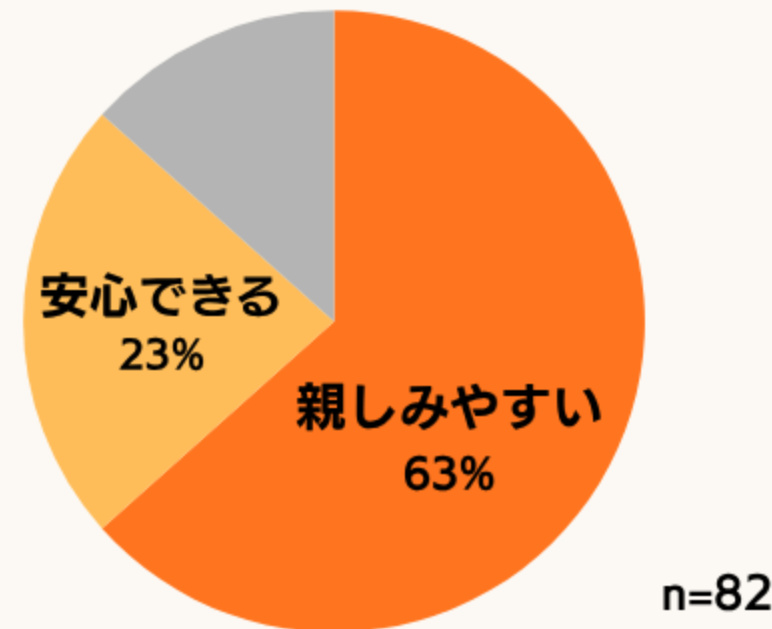


避難誘導画面の特長



キャラクターによる呼びかけで
パニック抑制等 精神的サポート

ポップカルチャーを使用したポスターは、
使用していないものと比べどう感じるか？



避難誘導用の最適化

- キタコンDXの情報
 - チェックイン情報
 - 施設のキャパシティ
 - 帰宅困難者の混雑度
- などによってAIが避難誘導の
最適化を図る

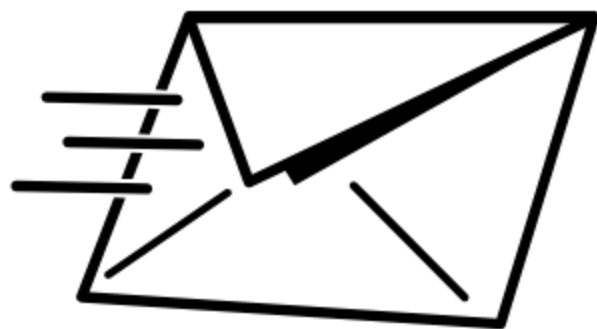
サイネージで提示する
帰宅困難者受入施設を調整

政策提言内容—具体例

帰宅困難者受入施設、到着_____

②帰宅困難者受入施設チェックイン

帰宅困難者受入施設に入る際
パスポートをかざす



避難所統括本部

- 帰宅困難者受入施設ごとの
実態把握に活用
- 要配慮情報などを把握可能

各国大使館

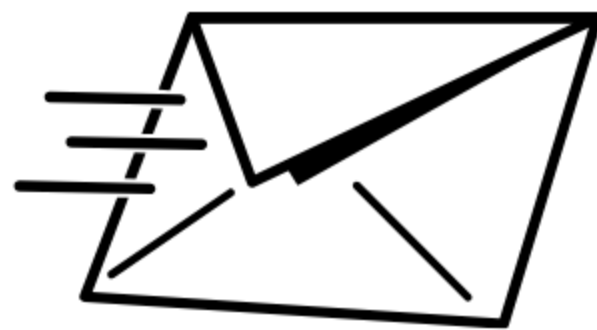
- 来日している自国民の
安全を確認

政策提言内容—具体例

帰宅困難者受入施設、到着_____

②帰宅困難者受入施設チェックイン

帰宅困難者受入施設に入る際
交通系ICをかざす



避難所統括本部

- 帰宅困難者受入施設ごとの
実態把握に活用
- 要配慮情報などを把握可能

政策提言内容—具体例

帰宅困難者の受け入れが落ち着いた頃_____

③ パーソナライズされた情報の共有



帰宅困難者受入施設に入った後、パスポートを再びかざすことで…

- キャラクターによる、3日間止まる意義の説明
- 今すべきこと
- 母国へのフライト案内

**「知りたい」「知っていてほしい」情報を
一人ひとりに伝達できる**





インフラ

全受け入れ施設へ
マルチカードリーダーの配布



連携

- 鉄道事業者（交通系IC連携）
- 外務省（パスポート規格）
- エンタメ業界（IP活用）

法整備

災害時限定の
個人情報利用や安否通知に
関する特例合意

予算(概算)

- **NFCリーダー配備** 1台あたり 都内の一時滞在施設 1箇所あたり 5000円×1,310箇所×3台 **2,000万円**
- **サイネージ災害モード開発** 多言語表示、キャラクター投映等 **1,000万円**
- **システム連携** 混雑可視化、避難所データベース等 **3,000万円**
- **多言語UI制作** 英語、中国語、韓国語、やさしい日本語等 **500万円**
- **訓練・広報** **1,500万円**

▶ **計約8,000万円**



キタコンDXとの差

事前登録が不要に
より分かりやすく、使いやすいDXへ進化



新規性

パスポートや交通系ICが起点
→既存インフラを活用
→アプリ・登録不要で誰でも使える

文化とのシナジー

ポップカルチャーを、単なる広報を超えて
行動科学へと活かしている

政策評価指標

- 避難訓練時の施設到着からチェックイン完了までの平均時間
(アナログとの比較) ※デジタル庁
- 東日本大震災比で屋外滞留者数の減少率
(東日本大震災では新宿駅周辺約9000人・池袋駅周辺約3000人など ※警視庁)
- 避難訓練時の安否不明者照会への回答スピードの早さ
- 避難訓練時の心理アンケートで不安感の減少
- 一時避難所認知度の向上 (特に外国人観光客)
- 一時避難所の施設運営にかかる職員負担が減少したか(アンケート)

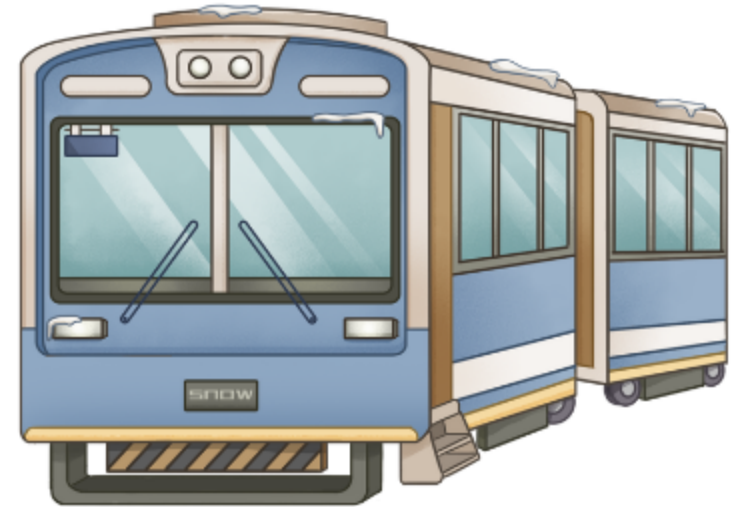


▶ 効率的かつ効果的な避難が実現できるか検証

可能性の高い他エリアの要件



- 大阪、京都など多くの観光客が訪れる地域
- 電車移動が一般的な地域
- 地震や火山など災害の多い他国



海外の方にアンケートを取る中で、印象的だったのは
日本の災害対策を信頼する声

だからこそ、現状の不安な部分を**日本らしく補いたい**。

東京を、都民にも、観光客にも**優しい場所**へ。
この東京モデルを、全世界共通の「**あんしん**」へ。

全ての人に届くような**政策を高校生の声**から。



東京都を

世界最先端の災害対策都市へ！



Thank You!

※一部の画像は生成AIを用いて作成しています

参考資料

- 財務局ホームページ(2024).「東京都の帰宅困難者対策について」.nishihirashi_kouennshiryou.pdf ,(参照 2026-5-5)
- 予防技術検討委員会（事業所における帰宅困難者対策検討部会）(2012).「事業所における帰宅困難者対策に係る報告書（抜粋版）」. <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/content/000033937.pdf> ,(参照 2026-5-7)
- 政府広報オンライン(2026).「首都直下地震に備えよう！起こりうる被害、そして被害を抑えるためにできることは？」. <https://www.gov-online.go.jp/article/202602/entry-11025.html> ,(参照 2026-5-3)
- 内閣府（防災担当）(2026).「災害発生時における 大規模な帰宅困難者等の発生への 対策に関するガイドライン」. https://www.bousai.go.jp/jishin/kitakukonnan/pdf/kitakukonnan_guideline.pdf ,(参照 2026-5-4)
- 東京都(2020).「東京都の統計」. <https://www.toukei.metro.tokyo.lg.jp/tyukanj/2020/tj20gaiyou.pdf> ,(参照 2026-5-4)
- 東京都防災会議(2022).「東京都の新たな被害想定 ～首都直下地震等による東京の被害想定～」. https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/021/571/01nnnn.pdf ,(参照 2026-4-10)
- 国土交通省 観光庁(2026).「観光立国推進基本計画」. https://www.mlit.go.jp/kankocho/seisaku_seido/kihonkeikaku.html ,(参照 2026-5-2)
- 国土交通省.「D 首都圏の交通への影響とその後の取り組み」. <https://www.mlit.go.jp/common/001088038.pdf> ,(参照 2026-4-10)
- 東京都保健医療局.「Ⅲ フェーズごとの災害時のイメージ」. https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/documents/d/hokeniryo/guideline_p15-22 ,(参照 2026-4-30)
- JR東日本(2024).「令和6年能登半島地震の対応における デジタル技術を活用した被災者情報の把握の取組」. https://www.digital.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/f7339476-4afc-42d8-a574-a06bb8843fb5/73593933/20240126_policies_disaster_prevention_outline_01.pdf ,(参照 2026-5-4)
- Leach, J. (2004).「Why people ‘freeze’ in an emergency: temporal and cognitive constraints on survival responses. Aviation, space, and environmental medicine」, 75(6), 539-542. ,(参照 2026-5-1)
- 総務省国際室 多文化共生の推進に関する研究会.「多文化共生の推進と防災 ～これまでの取り組みと今後の展望～」.